

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【公表番号】特表2004-526421(P2004-526421A)

【公表日】平成16年9月2日(2004.9.2)

【年通号数】公開・登録公報2004-034

【出願番号】特願2002-542118(P2002-542118)

【国際特許分類第7版】

C 1 2 N 15/09

C 0 7 K 14/44

C 0 7 K 16/20

C 0 7 K 19/00

C 1 2 N 1/15

C 1 2 N 1/19

C 1 2 N 1/21

C 1 2 N 5/10

C 1 2 P 21/02

C 1 2 Q 1/68

G 0 1 N 33/15

G 0 1 N 33/50

G 0 1 N 33/53

G 0 6 F 17/30

【F I】

C 1 2 N 15/00 Z N A A

C 0 7 K 14/44

C 0 7 K 16/20

C 0 7 K 19/00

C 1 2 N 1/15

C 1 2 N 1/19

C 1 2 N 1/21

C 1 2 P 21/02 C

C 1 2 Q 1/68 A

G 0 1 N 33/15 Z

G 0 1 N 33/50 Z

G 0 1 N 33/53 D

G 0 6 F 17/30 1 7 0 F

C 1 2 N 5/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成16年11月8日(2004.11.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

(a) 配列番号4から5、配列番号6から7で表される核酸配列およびそれらのフラグメント並びにそれらの相補鎖、

(b) 配列番号 8、配列番号 9、配列番号 10、配列番号 11、または配列番号 13 の 100 残基以上の少なくとも 25 % と配列同一性を示すポリペプチドをエンコードする核酸配列、および / または、最大  $10^{-30}$  の e 値によりプラスチックアレイ分析プログラムを用いたコンピューター検索により検出可能な核酸配列、

(c) 中程度 / 高度にストリンジエントな条件下で (a) または (b) の核酸配列にハイブリダイズできる核酸配列、

(d) (a)、(b) または (c) で規定されるいずれかの配列に対する遺伝子コードの結果として縮退した核酸配列、

からなる群より選ばれる、細胞の分裂および増殖に機能的に関与するポリペプチドをエンコードする単離された核酸分子およびそれらのフラグメントを含む、医薬組成物。

#### 【請求項 2】

核酸分子が、2本鎖 RNA 分子である、請求項 1 に記載の医薬組成物。

#### 【請求項 3】

(a) 配列番号 1 から 3、配列番号 4 から 5、配列番号 6 から 7、配列番号 12 で表される核酸配列およびそれらのフラグメント並びにそれらの相補鎖、

(b) 配列番号 8、配列番号 9、配列番号 10、配列番号 11、または配列番号 13 の 100 残基以上の少なくとも 25 % と配列同一性を示すポリペプチドをエンコードする核酸配列、および / または、最大  $10^{-30}$  の e 値によりプラスチックアレイ分析プログラムを用いたコンピューター検索により検出可能な核酸配列、

(c) 中程度 / 高度にストリンジエントな条件下で (a) または (b) の核酸配列にハイブリダイズできる核酸配列、

(d) (a)、(b) または (c) で規定されるいずれかの配列に対する遺伝子コードの結果として縮退した核酸配列、

からなる群より選ばれる核酸分子またはそのフラグメントと、薬とを接触させる工程を含む、細胞の分裂または増殖を阻害し、刺激し、またはこれらを起こさせる相互作用薬をスクリーニングする方法。

#### 【請求項 4】

請求項 3 で規定される核酸分子を含む、異常および過剰な細胞の分裂または増殖と関連した疾患のための医薬組成物。

#### 【請求項 5】

請求項 3 で規定される核酸分子を含む、異常または過剰な細胞の分裂または増殖と関連した疾患のための医薬組成物。

#### 【請求項 6】

請求項 3 で規定される核酸分子を患者由来の内因性の核酸分子とハイブリダイズさせる工程を含む、異常および過剰な細胞の分裂または増殖と関連した疾患の検出方法。

#### 【請求項 7】

請求項 3 で規定される核酸分子を患者由来の内因性の核酸分子とハイブリダイズさせる工程を含む、異常または過剰な細胞の分裂または増殖と関連した疾患の検出方法。

#### 【請求項 8】

疾患が、冠状動脈再狭窄または、リンパ腫、肺癌、結腸癌、卵巣癌および乳癌からなる群より選ばれる腫瘍性疾患である、請求項 4 に記載の医薬組成物。

#### 【請求項 9】

疾患が、冠状動脈再狭窄または、リンパ腫、肺癌、結腸癌、卵巣癌および乳癌からなる群より選ばれる腫瘍性疾患である、請求項 5 に記載の医薬組成物。

#### 【請求項 10】

疾患が、冠状動脈再狭窄または、リンパ腫、肺癌、結腸癌、卵巣癌および乳癌からなる群より選ばれる腫瘍性疾患である、請求項 6 に記載の方法。

#### 【請求項 11】

疾患が、冠状動脈再狭窄または、リンパ腫、肺癌、結腸癌、卵巣癌および乳癌からなる群より選ばれる腫瘍性疾患である、請求項 7 に記載の方法。

**【請求項 1 2】**

- (a) 配列番号 8、9、10、11 および 13 で表されるアミノ酸配列およびそれらのフラグメント、
- (b) (a) の配列の 100 残基以上の少なくとも 25 % と配列同一性を示すアミノ酸配列、および / または、最大  $10^{-30}$  の e 値によりプラスチック配列分析プログラムを用いたコンピューター検索により検出可能なアミノ酸配列、
- (c) 請求項 3 に規定された核酸配列 (c) - (d) のいずれかによりエンコードされたアミノ酸配列、
- (d) 配列 (a) から (c) のいずれかの融合タンパク質のアミノ酸配列、  
からなる群より選ばれるポリペプチドと、薬とを接触させる工程を含む、細胞の分裂または増殖を阻害し、刺激し、またはこれらを起こさせる相互作用薬をスクリーニングする方法。

**【請求項 1 3】**

請求項 1 2 に規定されるポリペプチドに対する抗体またはこれらの免疫原性部分に対する抗体を用いる工程を含む、細胞の分裂または増殖を阻害し、刺激し、またはこれらを起こさせる相互作用薬をスクリーニングする方法。

**【請求項 1 4】**

1. 宿主細胞内での前記ポリペプチドの組み換え発現、
2. 工程 1 で組み換えにより発現したポリペプチドの単離および任意の精製、
3. 任意に、前記ポリペプチドと相互作用することを試験される薬のラベル化、および / または、組み換えにより発現したポリペプチドのラベル化、
4. 組み換えにより発現したポリペプチドの固相への固定化、
5. 相互作用する可能性のあるパートナーまたはそれらの変種のポリペプチドへの結合、
6. 任意に、1 またはそれ以上の洗浄工程、
7. 相互作用の、特にバックグラウンドレベルを超えて固相に結合して留まっているラベルの量をモニターすることによる、検出および / または定量、  
の工程を含む、請求項 1 2 に記載のスクリーニング方法。

**【請求項 1 5】**

請求項 1 2 で規定されるポリペプチドを含む、異常および過剰な細胞の分裂または増殖と関連した疾患のための医薬組成物。

**【請求項 1 6】**

請求項 1 2 で規定されるポリペプチドを含む、異常または過剰な細胞の分裂または増殖と関連した疾患のための医薬組成物。

**【請求項 1 7】**

請求項 1 2 で規定されるポリペプチドを用いる工程を含む、異常および過剰な細胞の分裂または増殖と関連した疾患の検出方法。

**【請求項 1 8】**

請求項 1 2 で規定されるポリペプチドを用いる工程を含む、異常または過剰な細胞の分裂または増殖と関連した疾患の検出方法。

**【請求項 1 9】**

請求項 1 3 で規定される抗体を用いる工程を含む、異常および過剰な細胞の分裂または増殖と関連した疾患の検出方法。

**【請求項 2 0】**

請求項 1 3 で規定される抗体を用いる工程を含む、異常または過剰な細胞の分裂または増殖と関連した疾患の検出方法。

